

親子ふれあいタイム月刊誌

## ふれあい通信



発行：就実こども園

就実子育てアカデミー実行委員会

〒703-8258 岡山市中区西川原15-1

TEL:(086)206-2120 FAX:(086)206-2110

E-mail: fureai2525@shujitsu.ac.jp

HP: http://kids.shujitsu.ac.jp

サツマイモを収穫した後の畝に肥料を入れて土づくりをし、11月12日に4歳児だけで玉ねぎの苗を200本植えました。玉ねぎの苗はサツマイモの蔓とは違って、細くて折れやすい苗です。植える前には先生から「少し土を掘って白い根っこのところが隠れるように植えましょう。」の説明があり、それを聞いてから活動開始。子ども達は、喜んで苗を植えました。中には「苗が立たないよ!」と言いながら必死に土を苗の脇へもっていき押さえる子、苗を固定するためか、しっかりと押さえつけている子の姿も見られ側に行ってみて、啞然!! なんと苗がちぎれてしまっているものが多々あるではありませんか。あわてて「苗の上から押さえると折れてしまうよ。」声を大にして言いましたが後の祭りでした。きっと子ども達なりに苗が抜けないように、苗がびんとするようにとの思いがあったのでしょうか。今回の経験では、苗が折れたことで、そっとやさしくもの扱う大切さも理解できたと思います。

ともあれ、普段目にする玉ねぎというものの苗の状態に触れ、それを植えたことで、今後は来春の収穫を楽しみに生長を観ていくことができます。大きな玉ねぎができますように、子ども達とともに楽しみにしています。

園長 古川 恵子



親子ふれあいタイム：1月の予定 毎週火曜日・木曜日開催 午前10～12時(原則として週1回の参加)

火曜日(サークル活動)	水曜日(子育て相談)	木曜日(親子交流)	◆園庭で自由に遊べます。 ◆靴は子育て支援の靴箱にお入れください。 ◆1階で保護者用名札を付けてください。2階で受付をし、親子で名札をつけてから遊んでください。 ◆荷物は荷物置き場に置いてください。貴重品は身につけるようお願いいたします。 ◆平成26年1月14日(火)から始まります。
14日 親子ふれあいタイム ばなな組	15日 子育て相談 13～15時受付	16日 親子ふれあいタイム 予約は1月8日(水)	
21日 親子ふれあいタイム オレンジ組	22日 子育て相談 13～15時受付	23日 子育て講座 予約は1月15日(水)	
28日 親子ふれあいタイム メロン組	29日 子育て相談 13～15時受付	30日 親子ふれあいタイム 予約は1月22日(水)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・木曜日は支援室で好きなあそびを見つけて過ごします。</li> <li>・『子育て講座』の参加予約は、『子育て講座』と入力してください。定員になりしだい終了とさせていただきますのでご了承ください。</li> </ul>			

## 火曜日の

「サークル活動」

〈1月の予定〉

2014年のお正月を、皆さんはどのように過ごされるのでしょうか。こども園で、一緒にお正月遊びをしませんか。

そして、福を招く「まねき猫」についての遊びも準備しています。お・た・の・し・みに!



## 水曜日の

「子育て相談」

原則として毎週水曜日

13～15時に受け付けます

(その他の時間は留守番電話)

発達や健康、しつけや情緒面など、子育ての悩みについて大学教員などのスタッフが無料で相談に応じます。



## 木曜日の

「親子ふれあいタイム」

〈1月子育て講座の予定〉

☆23日「ベビーサイン体験教室」

※予約受付は 1月15日(水)

時間 10:00～

定員 15名

場所 子育て支援室

講師 興田 直美先生

※NPO法人日本ベビーサイン協会公認講師



## ほのぼのコラム

鎌田 雅史（幼児教育学科講師、保育の心理学Ⅰ・Ⅱ）

『ほのぼのコラム』は、就実大学（初等教育学科、教育心理学科）と就実短期大学（幼児教育学科）の教員が、「子ども」「教育・保育」等をキーワードにした内容で、それぞれの専門性などから自由にお話いただきます。

私は子どもの心の成長発達や教育的支援についての講義を担当しています。保育の心理学という講義では、親子の心の絆である愛着関係の大切さについて重点的に伝えています。健やかな発達のためにも、お母さんやお父さんは、子どもが不安になった時“いつでも帰ることができる心の安全基地”として寄り添いたいものです。

さて、私には6ヶ月の娘がいます。個人的には、「甘やかす」のではなく「甘えさせている」つもりなのですが、奥さんや家族、友人にはいつも“親ばか”と苦笑いされています。6ヶ月というと、そろそろ人見知りが始まる時期です。人見知りは、愛着関係が育まれている証拠であり、記憶力や知力が育っている証拠でもあり、発達の歓迎すべきことなのですが、親にとっては大変な時期の一つです。

先日、娘と二人で買いものに行った時の事です。娘は今まで見たことのない泣き声で、鼻水を振りまきながら大泣きしてしまいました。愛着には、順位付けがあり、もう奥さんと差がついているのだと、寂しさを感じました。

人見知りに限らず、イヤイヤ期、思春期など、子どもが健全に育っているからこそ、大変になる時期がこれから沢山押し寄せてきます。その時々は何の余裕もなく、焦り、迷い、悩み、大いに一喜一憂すると思いますが、それも子育ての醍醐味です。子どもの発達を長い目で捉え、育ちを喜ぶ視点を持ち続け、乗り越えていきたいものです。



### 子育て講座のお知らせ

1月は「ベビーサイン体験教室」です。

- ・対象年齢 生後6ヶ月～1歳児まで
- ・定員 15名

※定員になりしだい締め切らせていただきます。

まだしゃべることができない赤ちゃんとのコミュニケーション手段として最近注目されている「ベビーサイン」が体験できます。興味のある方は、ご参加ください。お待ちしております。



### 知っておこう！ 冬のスキンケア

#### 子どもの肌が荒れやすいワケ

子どもは、肌のバリア機能が未発達なので、乾燥すると、そのバリア機能がどんどん失われるため、荒れていくのです。肌を保護するバリアがない状態なので、乾燥肌が進むと、あかぎれや発しんなど、さまざまな皮膚トラブルが出やすくなります。



### 子育て講座「家族の健康」がありました。・・・11月28日（木）杉本 美保子先生

11月最後の講座「家族の健康」を杉本先生にいただきました。おもしろくて引き込まれてしまう・・・そんなトークで始まり、あっという間に時間が過ぎて行きました。そして、参加されたお母さん方の真剣にメモを取る姿に感動しました。やはり、家族の健康はお母さん方の力で守られているのですね！参加された方々の感想をご紹介します。（松）

- ・血の巡りを良くして、家族の皆が健康で過ごせるようにしたい。
- ・健康について、知っているようで知らないことが解り、かゆい所に手が届く内容で参考になりました。
- ・母が健康で笑顔でいることが、家族の健康のカギであることがよくわかった。
- ・風邪予防か、乾燥予防かなど身近なことが聞けてとても参考になった。また、すぐに実行できる内容だった。
- ・サークル活動に参加しているので、知っている杉本先生からお話が聞けて良かった。
- ・肌荒れには、あたたかい飲み物と体を温める生姜が有効であることを知りました。
- ・風邪薬の選び方を教えていただき、今後生かしていきたいです。
- ・うがいの方法（声を出してする）を教えていただいたので、早速実践したいと思います。
- ・耳ツボや頭を触る、なでる等身近にできることを教えていただき、スキンシップにもなるので家族にしてあげたい。